

矣所謂登米郡狼河原キヌス、鱒淵、岩井郡東山之保呂波、舞草、膽澤郡衣川、宮城郡國分之三十人街、皆上人
口者、而狼河之長崎村、衣水之常法院、三十人街之杉下、其尤也、氣味芬香、不讓隅州國府煙、近時輸與
煙中最麤惡者於都下、奸商僞呼狼河原、懸牌販賣、故都人士、以狼河原爲凡煙、何其冤也、余鄉之士產
以其素所知附記焉、

〔色音論未〕此ごろ世間には、いかなることやはやるらんかたり賜へといひければ、中さればし
よてらも多けれど、ほつけのおてら御門跡、上手のくすし、もろはくと、丹波、たばこに肥後ぎせる、
くはんせがしまひこんばるが、うたひは今のはやり物、

〔長崎夜話草五〕長崎土産物

煙草 蠻人種子を持來りて、長崎櫻馬場といふ所に植てより、普ねく世にひろまれり、此故に今
も櫻馬場のたばこは、色も香ほりも他所とは各別なるもの也、

〔賤のをだ卷〕其比は寛延女は龍王もきの類、男は館服部などを吞たり、今はうつりかはりて、も
き至て和かくなりなど吞む女は一人もなし、貴賤男女ともに、國府たばこならでは、吞ぬやうに成た
り、

〔後は昔物語〕彼萍也といふ隱居が云、近頃は薩摩國府といふたばこ、所々に見ゆ、火附のよきたば
こなりといへり、其頃は和泉新田とて、白く黄色なるたばこを、女は多分のみたりと見ゆ、傾城も
これをのみたりと聞く、

〔南方海島志下〕八丈島土産

烟草、頗ル佳也

〔本朝食鑑味果〕煙草

集解、煙草素自南蠻國來、移種子本邦、不過六七十年、此苗叢生、類藹苳、莖高三四尺、葉似南星、商陸而

烟草栽培
烟草製方